

市の考えを問う!!

市政に関する

一般質問

今定例会では、9月10日、11日、12日の3日間、12人の議員が農業行政をはじめ、保健・福祉、建設、一般行政、教育など市政全般について、市長・教育長・農業委員会会長の見解をたしました。

なお、原稿は質問者が作成し、文責は本人にあるものとして、質問・答弁の要旨を掲載しました。



答 ①18年度まで279基が整備、本年度35基の計画。②調査結果は、整備希望が71件のうち19年度9件、20年度から24年度までが30件の整備希望。調査結果を踏まえ、整備希望があることから、20年度から24年度までで30基整備計画予定。

【その他の質問】

◇墓地の環境整備対策
◇テレビの難視聴対策



富良野墓地道路整備

問 次世代育成支援地域行動計画に向けてのアンケート結果から、病児・病後時保育の数値目標が作られている。就学前児童の保護者から、早く実現されることを期待されているが、病児・病後時保育の現在の進捗状況と、21年度までの行動計画の見通しを問う。

答 病児保育は病児にかかっている子どもに保育士、医師、看護師、栄養士等によって保育と看護を行い身体的、精神的、社会的に子供の健康と幸福を守るためといわれている。病児の保育は、医師、看護師などの確保の課題もあることから困難。病後時保育は、子どもが病気の回復期で、集団保育が困難な期間、保育所、病院などの専門スペースで一時的に預かる保育で、平成21年度から事業とし設置を計画している。

問 乳幼児を持つ親たちが集り語り合う場所、つどいの広場の進捗状況について問う。

答 つどいの広場事業では、①子育て中の親子の交流、つどいの場を提供。②子育てアドバイザーが、子育て悩み相談に応じること。③地域の子育て関連情報を、集まってきた

千葉 健一

〔民主クラブ〕

農地・水・環境保全

向上対策は

問 この事業は、平成19年度から実施された品目横断的経営安定対策と両輪をなす「地域振興政策」である。市は、財政状況から19年度は見送り、20年度以降の実施と聞く。農地や農業用水の資源を将来にわたり、良好な状態に保全するため農業者と地域住民が、

一緒に取り組む事業と認識する。過疎化、高齢化等、集落機能の低下、遊休、耕作放棄地、富良野をそうさせたくない。上手く活用し農地流動の促進地域コミュニティの推進もはかれると思う。3点について伺う。

①20年度実施に向け国、道、市の現時点の状況は。②実施に当たりその組織は。③事業の対象となる具体的な活動は。

答 ①市としては重要施策と認識、20年度採択に向け取り組みたい。国は2百万ヘクタールを目標、今年度は約半分を実施、20年度以降も申請を

合併処理浄化槽の計画は

問 ①10年間の実績は。

②20年以降の整備に関して、アンケート調査をしたと聞くが、調査の結果を踏まえた20年度以降の対応は。

天日 公子

〔民主クラブ〕

病児・病後時保育の今後は